

守る。

日々の活動

普段はどんなことをしてるの？

水害や火災などの有事の際に活動し、地域を守ります。またそれらに備えた訓練を普段から行います。

現場で安全に活動するためにも、普段の訓練が非常に重要です。

方面隊訓練・消防大会



方面隊で、消防団員として必要な技能を身に付けるため秋と春の2回訓練を行います。

9月には、府中市消防大会を行い、優勝したチームは県大会へ出場します。

訓練や消火・救助活動を行う府中市消防団。まちを守る団員の皆さんに普段は聞けない消防団の気になる実態を教えてくださいました。

インタビュー

消防団員の魅力や、やりがいは？

やりがいは「感謝されること」だけじゃない

消防団をやっていて、うれしいのはやっぱり地域の人から「ありがとう」という言葉をいただくことです。平成30年7月豪雨のときは、特にたくさんのお礼をいただきました。

でもそれだけじゃなくて、家族を守り、地域を守ることができるのが最大のやりがいだと思いますね。守っていると感じることで、自分も生かされているんだと実感できるんですよ。そしてそれが、いきいきと生きることへつながっているんだと思います。



阿字分団 橋本 仁さん

入団15年目。会社員で3児の父。普段は釣りやDIYなどたくさん趣味を楽しんでいます。

活動する姿は「カッコいい」

僕から見ても、団員の皆さんは本当にかっこいいですよ。現場に入ったらピリッとスイッチが入って活動に一生懸命になります。当然命がかかっていることですし、報酬もいただきますから何もかもが甘い世界ではありません。でもだからこそ団員全員がかっこいいんです。

その反面、普段の会話の中や飲み会などではとことん笑い合っていますよ(笑)そのメリハリがまた楽しくて。幅広い世代のみんなでコミュニケーションが取れることも魅力の一つだと思いますね。

放水の構えを見せてくれた橋本さん

普段から、消防団で一番になりたいと思って活動しています。



広島市消防航空隊との連携訓練



上空から消火活動を行うため、バンビバケットへ給水する訓練

可搬ポンプをヘリで吊り上げるため、ロープで結索する訓練

山林火災を想定した、広島市消防航空隊、府中消防署との連携訓練を実施しました。山火事は、一気に燃え広がる可能性があるため、他機関と連携した訓練を重ねることで、いざという時に迅速に対応することが可能になります。

救命訓練



心肺蘇生やAEDの使い方、止血法など応急手当に関する知識を身に付けるため、救命訓練を行っています。

府中市消防団

4つの方面隊で構成されており、13の分団に分けられています。現在約630人が所属する組織です。

報酬

- ▶ 階級に応じた年額報酬…団員は36,500円
- ▶ 災害や訓練などへの出場報酬…1日8,000円以内
- ▶ 退職報償金…200,000円以上(5年勤続)